

第160回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和6年12月中旬発送
2. 開催方法 書面開催
3. 議事

(1) 放送報告 視聴CDより

Tr. 1 『ROOM765』 放送日：11月19日（火）14時～

テーマ：「仕事唄について」

出演：文化財調査委員・郷土史家 小野瀬 和男 様

担当：扇乃 美由紀

●ご意見

- ・自然な会話から利根沼田の仕事唄のご紹介は、とても興味深かった
- ・その仕事に携わる方が多いほど広がる文化の仕事唄。脈々と歌い継がれてきたメロディは、文化・仕事の伝授・効率性に関わる大切な役割があると感じた
- ・実際の作業音が入っていることにより、臨場感があった
- ・わかりやすい説明により、当時の仕事の様子が目に浮かぶようだった
- ・大変興味深く、全国の仕事唄も研究したくなった
- ・今は無い仕事もあり、とても貴重であると感じた。楽譜にするのも困難な仕事唄を聴き、今後は子守唄、童謡を残すことも大切だと感じた
- ・地域の人に聴いてもらい、思いを寄せてもらうことは大切だと感じた
- ・生産が伴う労働の際に歌われた仕事唄を後世に伝えることはとても意義深いものである
- ・消滅してしまわないよう、若い人たちの郷土愛や伝統を受け継ぐ行動に期待したい

Tr. 2 『Happy Cafe』 放送日：11月25日（月）18時30分～

テーマ：「第43回全国人権作文コンテスト利根沼田地区大会

沼田人権擁護委員協議会長賞 受賞～命の大切さを今、愛のある行動で～」

朗読：沼田市立 白沢中学校 2年 千明愛空 様

担当：千明絢香

Tr. 3 『Happy Cafe』 放送日：11月26日（火）18時30分～

テーマ：「第43回全国人権作文コンテスト利根沼田地区大会

前橋地務局 沼田支局長賞受賞～二十人に一人の確率～」

朗読：沼田市立 薄根中学校 2年 萩原大凱 様

担当：志賀穂奈美

●ご意見

- ・おしゃれな曲調のオープニングはワクワクし、情報が自然に入ってくる
- ・生きていく中で最も必要なことを短くない文章と落ち着いた声で伝えることは大切だと感じた
- ・デリケートな話題でも、自分の想いを伝え、更には視野を広げられていることは素晴らしい
- ・パーソナリティの話し方が落ち着いていて聴き取りやすかった
- ・朗読の時間が気になるので、関係者以外の視聴を促すために思案が必要
- ・中学生でここまで書けるのであれば、同性婚や人権問題について、若い方々に託して希望を持ちたいと思った
- ・こういった心と視点を持った人たちを放送することで、多方面に影響を与えると良い
- ・学校でも聞ける機会が持てたら良いと思う
- ・どちらも身近な人を対象にしており、理解がしやすく、大変参考になった

Tr. 4 『おはようラジオ765』 放送日：11月25日（月）

毎週月曜日 午前8時30分～「気象予報士 吉良武夫のワンポイント天気予報」

担当：吉良武夫

●ご意見

- ・近年、気象による被害が多発しているので、対策や気候変動についてじっくり聞けるコーナーがあると、生活に密着した情報として有効だと思った
- ・天気は生活の中で重要な情報で、楽しく聞くことができた
- ・多くの人が8時30分に始業であるのに対して、送時間が通勤時間を外れていることが気になった
- ・声が少し小さいような気がした
- ・天気図の説明がわかりやすかった
- ・柔らかい構成の天気予報で面白かった

4. その他

- ・ CDの不具合かプレーヤーの不具合かわからないが、全てを聴くことができなかった
- ・「おはようラジオ765」は、どこにいても楽しく聴ける
- ・今後も地域の話提供に期待したい
- ・現在、沼田市の小学校で演劇指導している「アフリカ座」という演劇集団について取材してほしい
- ・番組表から、事務局の真摯な取り組みが感じられる